

箕島高校体育クラブニュース（3-10）

【空手道部】

2021 清洲城信長杯争奪空手道大会 男子個人組手佐原優太郎が本校初の準優勝！ 団体組手でも確かな手応え！

12月25日、26日と2日目にわたって2021年清洲城信長杯争奪空手道大会が開催された。全国から多数の高校が出場し、ハイレベルな大会となった。

1日目に開催された団体戦では、予選リーグを戦った。最初の3試合を順調に戦ったが、最終戦で今大会準優勝校に惜しくも敗れた。しかし、自分たちの成長を実感できる戦いであった。チームとして声を出し、勝つごとに気持ちも高ぶり試合内容は良くなっていった。敗退した試合も今後の伸びしろを感じられる試合であった。2日目の個人戦では、-68kg級に出場した佐原優太郎(1-4)が、準々決勝では見事な逆転勝ちで勝利をおさめた。続く準決勝では、東京都の高校を相手に終始寄せ付けず、勝利することができた。決勝では、香川県の高校を相手に2-2の同点の末、判定で惜敗となった。本校は、歴代3位入賞にとどまっていたが、また一つ壁を越えることが出来た。

日頃から、本校空手道部を支えて頂いている方々感謝申し上げます。男子、女子共に次の目標に向かって益々精進していきます。今後とも、宜しくお願いいたします。

男子個人組手 -68kg級 準優勝 佐原優太郎(1-4)

